

タキソノミーテーブル（教育目標の分類体系：タキソノミー）

科目名 読書と豊かな人間性 （ 2024年 6月 24日作成）

氏名 木幡 智子 No.1

内容 (〇〇する 力がある) 事実、概念、 手続き、メタ認知	想起する	理解する	応用する	分析する	評価する	創造する
	(再認、再生)	解釈、例示、分類、推 論、比較、説明	実行、遂行	比較、組織 結果と原因	チェック、判断	生み出す、計画 する、汎化
1. 読書の意義と目的	読書の意義について説明する。 「読みの力」について説明する。	日本における読書概念の特色について説明する。		読むことでどんな効果があるのか、読んだ内容を通してどんな効果があるのかを考察する。		
2. 読書の現状と課題	学校図書館や公共図書館が行う読書活動推進について説明する。 子供の読書活動推進策について説明する。			子供の読書活動に関する学校図書館の課題について考察する。	さまざまなデータから子供の読書活動について考察する。	
3. 発達段階と読書	人の発達について段階ごとに特徴があることを説明する。	人の発達段階と読書興味の発達段階について関連づけて説明する。				

	読書能力について説明する。					
4. 読書指導と計画	発達段階に応じた読書指導について具体的に説明する。 教科指導・生活指導と読書指導との関係を説明する。	発達段階ごとの読書指導の留意点を考察する。 読書指導計画の必要性和計画の際の留意点を考察する。				
5. 読書指導の方法（1）	子どもと本を結ぶための方法について多面的に説明する。 図書を紹介する方法について説明する。	ストーリーテリング、ブックトーク、読み聞かせなど具体的な読書活動について目的と方法、期待される効果について説明する。		ストーリーテリング、ブックトーク、読み聞かせの異同点について説明する。		テーマ、対象学年を設定し、ブックトーク案を作成する。
6. 読書指導の方法（2）	読書体験を表現する方法について具体的な方法と目的、期待される効果について説明する。 読書機会を創出する方法について具体的な方法と目的、期待される効果について説明する。	読後指導の意義と、種類、実施する際の留意点について説明する。 「朝の読書活動」の方法を確認し、意義について考察する。				

7. メディアの特色と活用	<p>絵本の種類・児童文学の種類を説明する。</p> <p>児童資料の選択基準の必要性について説明する。</p> <p>蔵書構成の考え方について説明する。</p>					<p>児童資料についてフィクション。ノンフィクションを各1冊取り上げ、紹介文を作成する。</p>
8. 読書環境と読書習慣の形成	<p>学校図書館に備えるべき家具調度品について説明する。</p>	<p>学校図書館の施設・設備について具体的に考える。</p>		<p>読書指導の目的を達成するための学校図書館のレイアウトを考え、要点を説明する。</p>	<p>学校図書館は学校内のどこにあると良いか、理由と場所を考えなさい。</p>	
9. 読書活動における司書教諭・学校司書の役割	<p>読書教育の学校経営における位置付けを説明する。</p> <p>読書活動を推進するための方策について説明する。</p>	<p>「読書科」を設置している学校の例から「読書科」について説明する。</p>	<p>読書教育における司書教諭と学校司書の役割について考察する。</p>			

--	--	--	--	--	--	--